



平成19年4月27日

筑建発 第 14 号

国土交通省道路局長 様

筑紫野市長 平原 四郎



中期的な計画の作成にあたっての意見について

標記の件について別紙のとおり報告します

1. 今後の道路政策や道路の整備・管理についてご意見をお伺いしたい事項

・重点化を進める上で特に優先度の高い政策

①誰もが安心して社会参加ができ、快適に暮らせる生活環境を確保するため、バリアフリー歩行空間（歩道の段差解消、歩道の設置等）の整備推進。

②慢性的な渋滞対策としてのバイパス等の整備推進。

③幹線道路に架かっている老朽橋の耐震補強架け替え整備の推進。

・効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

①有料道路料金に引き下げ等を行ない、既存有料道路の有効活用。

②事業計画、実施に早い段階からの国民の意見の反映。

③地域性に応じた道路等の規格、構造の選定、またコスト縮減への努力。